

月刊



地まちのチカラ

地域資源や地域特性を活かした特色のあるまちづくりを推進するため「地域の力（考え方）で地域を育てる」地域まちづくりをすすめています。市内各地域のまちづくり活動団体によって取り組まれている地域まちづくりの活動を地まちのチカラで情報発信します。

2024.6.1

vol. 102

《まちづくりスキルアップ講座 受講生募集中！》

地まちNEWS

イベントに人が集まらない…

共感してくれる仲間に出会えない

まちづくりや公益的な活動の広報・PRに携わる方々、ぜひご参加ください！

-第1回まちづくりスキルアップ講座-

広報・PRの思考法 を学ぶ

誰に何を伝えたいのか、明確になった！

7.13 土

13:30-16:30

参加無料

名古屋都市センター
11階ホール

詳細・申込は
コチラから



申込締切 6/30(日)16:00

地まちNEWS

地域まちづくり支援制度 成長支援・実践活動助成 選考会

令和6年度地域まちづくり支援制度 活動助成「成長支援・実践活動助成」の選考会を開催します。

申請団体によるプレゼンテーション、評価員の所感などを聞くことができる貴重な機会です。来年度の助成申請をご検討中の団体の皆様はぜひお越しください。

日時 6/9(日)13:00~16:30 (予定)
場所 名古屋都市センター11階ホール
※事前予約不要



名駅四丁目まちづくり協議会

西柳公園で防災訓練

名駅四丁目まちづくり協議会は、泥江町(ひじえちょう)通りを中心に活動する設立2年目のまちづくり団体。4月23日(火)には西柳公園で防災訓練を実施。地震体験、煙道体験、水消火器体験と3つの訓練を行いました。当初の予定日が荒天のため延期となり、ようやく実施に至ったこの日。平日ですが周辺企業の方や通りすがりの方が次々と参加。輪が広がるよう我々もしっかりと応援してまいります！



煙(スモークで再現)が充満したテントを通り抜ける。体验しましたがものすごく怖かったです

地まちチャレンジ まちづくりを行う“人”にフィーチャーしたインタビュー



48人目 笹野 直之さんのご紹介

有限会社裕建築計画 代表取締役

浅井 裕雄さん

Q まちづくりに取り組んできた中でうれしかったこと A 课题解決法が見えてきて、みんなと方針が決まる瞬間。そして、そのコトが様々なものを巻き込み主体者が増えるプログラムが完成するとき。

Q これから取り組みたいと考えていること A 子どもと猫が安心して暮らせるモデル地域をつくりたい。小さなもののが家や敷地の外の場で遊べる、暮らせる地域をつくれないだろうか。

Q 最後にひとこと A 街をつくることは、人つくりですから、多様な人と出会えることは喜びですね。

千種区で建築事務所を営まれている浅井さん。堀川近くに本社を構える洗車機メーカー社長の「堀川について考えることのできる拠点を作りたい」という想いを実現すべく、中区正木町の堀川沿いに複合用途の建築物を建てるプロジェクトを進めています。いい建築も中身がないとただの箱になってしまうという考え方から、コンセプトづくりや企画等も自ら担っています。インタビューでの「堀川は眺めることで価値が出る」という言葉どおり、1階には堀川を眺めるテラスを予定。その他の階には、建物のハブとなるカフェ、会議室、そして「堀川で暮らしてほしい」という想いを込めた賃貸住宅も。堀川を中心に名古屋のまちを考えたとき、北側の円頓寺や南側の宮の渡し付近と比べこのあたりは盛り上がりが少ないと感じた浅井さん。こうした民間の活動が繋がれば大きな力になる、まずはこのプロジェクトがそのひとつになれば、という想いがあります。現在、堀川や水をテーマに話し合う年間イベントを計画中とのこと。これから堀川にどんな渦が生まれていくのでしょうか。今後も注目しています！

名古屋都市センター
Nagoya Urban Institute